



## ご 挨拶

会長 緑 静男(D42) 幹事長 犬塚 正憲(D48)

緑会会員の皆様には益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。日頃は、緑会の諸行事および運営に対し、暖かいご支援、ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、昨年を振り返ってみますと、英国のEU離脱決定、トランプ米国次期大統領の選出という2つのニュースに象徴されるように世界の政治・経済の枠組みは大きく変わろうとしており、IoT化の進展にともない、モノづくりを取り巻く産業構造も変化し始めています。こうした中、経済状況は、アベノミクスによる継続的な政策施行、伊勢志摩サミット、2017年4月に予定した消費増税の2年半延期、そして昨年後半からの円安、株高傾向が続いており「今のところ経済にいい風が吹いている」と言えるようです。一方、社会的問題としては、昨年に続いて自然災害が生じ、熊本地震の発生により大きな人的・物的被害をもたらされました。その中で明るい話題としては、リオデジャネイロオリンピックにおける日本選手の大活躍、昨年に続いてのノーベル生理学医学賞に大隅良典東京工業大学名誉教授が輝いたことです。

そうした中、緑会の新役員として初めての活動でしたが、平成28年度総会で承認されました事業を学内幹事の諸先生方初め役員の皆様方のご支援、ご協力により滞りなく進めて参りました。特に、平成29年3月14日(火)に行われました「キャリアサポート交流会・懇談会」は、会場を新設の講堂1階ホールに移し、企業89社約160名(うち本学卒業生64名

ほど)、学生186名というこれまでにない多数の参加をいただきました。交流会では、企業紹介のポスターを中心に企業説明者と学生が直に話し合う場を設け、約2時間30分の間、会場は熱気で溢れかえっていました。さらに交流会後は会場を移し、企業関係者・教員・緑会OBOGの懇談会を約2時間行い、情報交換・親睦を深めました。また、本年6月10日(土)に開催いたします「総会・講演会」では、東京支部からご推薦をいただきD48の石黒正康氏に講演していただく企画を立てました。さらに6月14日(水)には「化学公開セミナー」を開催いたします。本セミナーは2010年に第1回が開催され本年で第9回になり、緑会は2015年の第7回から共催いたしております。主として学生を対象に生命・応用化学教育類所属教員が自らの研究を易しく分かりやすく紹介しています。若い先生方の研究に対する夢や思いを直接聞くことができ、さらに、講演後は教員、学生を含めた懇親会も催されるというたいへん有意義なセミナーであります。以上、緑会の主な活動につきましてご紹介いたしました。皆様方には奮ってご参加いただきまして、情報交換の場・懇親の場にしていただきたいと思います。

結びと致しまして、今後とも緑会にご指導、ご支援を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様方のご健勝・ご多幸をお祈り申し上げ挨拶とさせていただきます。

(文責：犬塚正憲)

## ご 挨拶

生命・応用化学科 教育類長 大谷 肇

平成29年度生命・応用化学教育類長・専攻長を仰せつかりました大谷でございます。緑会会員の皆様には、日頃より本学ならびに本学科への多大なご支援を賜り深く感謝申し上げます。

この3月には、恒例の緑会キャリアサポート交流会が、建て替えにより一新された新講堂(通称NITechホール)にて、多数の本学科OBを含む89社約160名の皆様にお越しいただき

盛大に開催されました。現在の1号館の新館から、20余年をかけて行われてまいりました、施設・建物の建て替え・改修も、ようやくこのNITechホールの完成をもってひとまず完了となりました。これに歩を合せるように平成28年度にスタートしました、学科改組による6年一貫課程を含めた新学科・新専攻も、これまでのところ順調に推移しております。

さて、緑会の母体である生命・応用化学科生命・物質化学プログラム(D)内におきましては、この一年は例年にも増して、多くの先生方の異動がありました。まず、昨年10月に岩田達也助教が東邦大学に准教授としてご栄転されました。また、いずれも30年以上の長きにわたり本学科の教育研究活動に大いに貢献されてきました大桑哲男教授、多田 豊教授、湯地昭夫教授、尾崎芳昭准教授が3月末をもってご退職されました。その一方、昨年度は2名の新規採用、および5件の

昇任人事が行われました。まず、高分子化学分野の出羽毅久准教授が昨年7月から教授に昇進されました。また、本年1月に物理化学分野に片山耕大助教、有機化学分野に森万也香助教がそれぞれ着任されました。さらに、新年度の4月から、生化学分野の伊藤 宏准教授および分析化学分野の高田主岳准教授がそれぞれ教授に、また、無機化学分野の柳生剛義助教および化学工学分野の南雲 亮助教がそれぞれ准教授に昇任されました。このように本学科の教員陣も大きく刷新され、これまで以上に活発な教育研究活動に取り組んでおります。

最後になりましたが、緑会の皆様には本学科の学生・職員に対し今後も変わらずご指導・ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げますとともに、会員各位のますますのご健勝ならびにご発展を祈念して、ご挨拶とさせていただきます。



## 平成29年度就職担当よりのご挨拶

生命・応用化学科 就職担当

名古屋工業大学キャリアサポートオフィス長 山下 啓司

緑会会員の皆様方、本学学生の就職におきましては、何時も多大なるご支援を承りまして誠にありがとうございます。OB・OG皆様方のご健闘があってこそこの名工大生の勢いある就職事情であると、全学キャリアサポートオフィス長として皆様のお力をひしひしと感じている次第であります。また昨年に引き続き、と申しますか、定年を迎えますまでの後七年間は生命・物質工学科改め、生命・応用化学科の就職担当を務めさせていただきますので、是非ご入用の際には、[yamakei@nitech.ac.jp](mailto:yamakei@nitech.ac.jp) (Tel 052-735-5243) までご用命くださいませ。就職担当はちょこちょこ替わらないほうが、学生のためであるというポリシーでうちの学科だけでも、永く続けたいと思っております。

さて、安倍政権になってからの安定した経済状況のお陰で、こここのところの就職は完全な売り手市場が続いております。しかしながら、それでは皆が満足のいく就職ができていますかと申しますと・・・否・・・であります。名工大では、この好

景気であるからこそ、ミスマッチのない企業選びを学生たちにさせる様、色んな仕掛けを企画しております。1、インターンシップの充実。2、名工大方式のジョブマッチングによる推薦制度の強化。3、多様な業界研究会の企画開催。4、年三回のシリーズ化した企業研究セミナーの開催であります。特に大手・中堅様には企業採用が学生を選ぶことのできる「名工大方式の推薦制度」が好評を得ております。また、中堅・中小様には学生たちのセーフティーネットにあたります企業研究セミナー五月版と九月版でご活躍いただけるものと考えております。さらには本年度開催いたしました「化学のやれる企業研究会」の様に、色んな企画で学生たちにできるだけ多くの企業様と接触させることを企てております。この様に名工大全体で、特にこの緑会では、できるだけ多くのOB・OGの皆様と一緒に学生たちのキャリアパス支援を行うことができると考えております。何卒よろしくご挨拶申し上げます。

## ◇◇◇◇ 東京支部だより ◇◇◇◇

東京支部長 鈴木 満雄 (D45)

緑会東京支部は、昨年同様の活動を行ってきました。

2回開催しました定期幹事会につきましては、各学年幹事の皆さんに集まって頂き、名古屋工業会東京支部及び緑会本部(名工大にて開催)の活動報告などを行っています。いずれの支部も同じ問題だと思いますが、緑会東京支部も若手の会員が少ないため、まずは平成年代の若い学年幹事を充実させようと議論をしています。さらに毎年秋に開催される東京支部総会の増員対策についても検討をしています。

一方、緑会の役員の方々は、名古屋工業会東京支部におきましても重要な役割を担っており、活発に活動をしています。支部総会準備委員会及び親睦を図るためのごきそサロン、エクスカッション、ゴルフ会等の幹事もしており積極的に参加しています。

恒例の名古屋工業会東京支部総会ですが、昨年11月26日(土)に中野サンプラザで開催されました。一昨年よりやや少なめでしたが150名ほどの方々が出席しました。緑会はこの支部総会を「緑会東京支部秋の集い」と位置付けており、34名の出席者と例年通り単科会の中では最多でした。さらに嬉しいことに、緑会では初めて2名の女性が出席してくださいました。準備委員会の方々のお陰です。来年以降も若い人の出席が増えることを期待したいです。尚、総会終了後、緑会の2次会が盛大に開催されたことも付け加えておきます。

今年も、緑会のために努力していく所存ですので、皆様のご指導並びにご協力をお願い致します。

以上

## ◇◇◇◇ 近畿支部だより ◇◇◇◇

近畿支部長 西川 嘉一 (G50)

緑会近畿支部の活動報告をいたします。

さて、昨年は支部総会を実施しない年でした。今後は毎年開催にすべく準備委員会を懇親会として7月9日(土)に参加者11名で、大阪京橋のアサヒパノラマレストランにて行いました。当日はアサヒビールの大江部長様より「ビールの歴史」をレクチャーしていただきました。

緑会の活動としては、「つれづれ草の会」と銘打って活動をしています。9月3日にはパナソニックの合唱団を鑑賞し

ました。今後も音楽、演芸、野球など、「何でもやってみよう!」の精神ですので、皆様ぜひ参加下さい。

名古屋工業会大阪支部においても各種催し物を行っており、緑会からの役員が多数活動しています。ホームページがありますので、ぜひご覧下さい。

今年は支部総会を、7月8日(土)に京橋のアサヒパノラマレストランにて開催します。緑会の会長様、幹事長様、現役の先生にもご参加いただきますので、ふるってご参加下さい。

\*\*\*\*\*

## 新任教員紹介

\*\*\*\*\*

### 就任挨拶

初めまして、私こと、このたび1月1日付で生命・応用化学科の助教として着任いたしました片山耕大と申します。

「なぜ私たちは色を認識することができるのでしょうか」私はこの疑問を明らかにするために、霊長類の色覚タンパク質の赤外線を用いた分光測定とX線による結晶構造解析から色認識メカニズムの解明を目指しています。さらに今後は、色認識メカニズムの解明に向けて研究を継続する一方、私たちは普段、外界から光だけでなく、匂い、味など様々な情報を認識しているわけであり、これらの認識メカニズムを、原子

森万也香と申します。学部生のころから名古屋工業大学でお世話になっており、この度助教に就任し、そのご恩を大学に返していけることを光栄に思います。未熟者ではありますが、これから名古屋工業大学で学ぶ学生に夢を抱いて卒業していつてもらえるよう、研究者としても教育者としても精一杯

片山 耕大  
・分子レベルで追及し、最終的に創薬、医療への貢献を目指したいです。

一方で私は研究活動を通じて、困難な問題を継続する忍耐力、失敗から成功に導く問題解決能力、そして数々の学会発表を経験することで論理的に物事を説明する能力を身に付けることができました。今後は教員という立場から本学のやる気に満ち溢れた学生と切磋琢磨し合い、世界で戦える優れた人材の育成にも精一杯、尽力させていただきます。これからどうぞよろしくお願いいたします。

森 万也香  
努めていく所存です。研究はサリドマイド、及び含フッ素医薬品の合成研究を行っております。我々の研究成果が科学の発展と社会貢献に繋がるよう、そして医薬品の開発を待ち望んでいる患者の救いとなれるよう研究活動に邁進してまいります。ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。

## 平成28年度卒業生就職先一覧

### ●博士後期課程●

三菱ガス化学(株)、伯東(株)、OATアグリオ(株)

### ●博士前期課程●

(株)アドバンス電気工業、(株)トーカイ、DIC(株)、JFEスチール(株)、JSR(株)、JXエネルギー(株)、アイカ工業(株)、アイシン精機(株)、(株)青山製作所、(株)アドマテックス、イビデン(株)、花王(株)、(株)ニデック、(株)SCREENホールディングス、(株)カネカ、(株)きもと、(株)資生堂、(株)ダイセキ環境ソリューション、(株)ダイセル、(株)ダイフク、(株)デンソー、(株)豊田自動織機、(株)日本触媒、(株)ネクスト、(株)ノリタケカンパニー、(株)堀場製作所、(株)村田製作所、(株)ヨシタケ、キャタラー(株)、黒金化成(株)、(株)島津アクセス、住友ゴム工業(株)、住友理工(株)、太陽化学(株)、東邦ガス(株)、東洋エンジニアリング(株)、東レ(株)、豊田合成(株)、トヨタ自動車(株)、(株)豊田自動織機、トヨタ車体(株)、トヨタ紡織(株)、ナトコ(株)、日東電工(株)、日本ガイシ(株)、

日本写真印刷(株)、日本デコラックス(株)、日本特殊陶業(株)、バン格拉ディッシュ外務省、日立化成(株)、プライムアースEVエナジー(株)、ブラザー工業(株)、ホーユー(株)、三井化学(株)、三菱ガス化学(株)、三菱ケミカル(株)、三菱マテリアル(株)、大和薬品工業(株)、リンナイ(株)、ローランド ディー.ジー.(株)、(株)ニッセイ、江蘇雲瀚コーポレーション、昭和電工(株)

### ●第一部●

(株)ディライトアンドソード、(株)樋口製作所、日本リファイン(株)、(株)アドマテックス、(株)グッドマン、林テレンプ(株)、フタバ産業(株)、片山ナルコ(株)、(株)TYK、(株)榎屋、(株)美濃忠、三和油化工業(株)、矢崎総業(株)、河合石灰工業(株)

### ●第二部●

(株)光金属工業所

## 平成29年度 緑会総会のご案内

緑会総会・講演会を下記のように開催いたします。  
同窓生をお誘い合わせの上、ぜひともご参加いただければ幸いです。

記

日時 平成29年6月10日(土)14時より  
場所 名古屋工業大学23号館1階2312教室

○総会

○大学近況報告

○講演

題目 「エンジニアではない道」

講師 石黒正康 氏 (D48) 合同会社石黒アソシエイツ代表社員

1975年、オルガン株式会社に入社。化学プラントの設計に従事した後、1980年、株式会社野村総合研究所に入社。世界銀行ワシントン本部での勤務などを経て、2006年、合同会社石黒アソシエイツを設立し、現在に至る。各種公的機関や民間企業に対し、事業戦略の立案、プロジェクト実行支援などのコンサルティングサービスを提供。

○懇親会 生協1F大食堂 16:30 - 18:00 【参加費：無料】

ご参加いただける同窓生の皆様におかれましては、5月26日(金)までに、下記の事務局宛、E-mailまたはハガキにてご連絡いただければ幸いです。

連絡先 名古屋工業大学 緑会事務局 宛  
E-mail : [midori@ach.nitech.ac.jp](mailto:midori@ach.nitech.ac.jp)  
住所 : 〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町

## 名工大、緑会、工業会ホームページの紹介

最新の情報をホームページに掲載しております。

名工大HP : <http://www.nitech.ac.jp/>

緑会HP : <http://www.ach.nitech.ac.jp/~midori/>

名古屋工業会HP : <http://www.nagoya-kogyokai.jp/>

住所変更などの連絡は以下にお願いします。

e-mail : [renkei@adm.nitech.ac.jp](mailto:renkei@adm.nitech.ac.jp)

〒466-8555 名古屋市昭和区御器所町 卒業生連携室